

(図の解説)

①制御エリア

このエリアのアイコンやボタンをクリックすると、レコード（データ）の新規登録やソート、表示方法の切り替え等が可能。

②次/前のレコード（データ）への移動

右側をクリックすると一つ次のレコードへ、左側をクリックすると一つ前のレコードへ移動して表示。

③任意のレコードへ移動

レコード番号を入力し、右側のボタンをクリックするとそのレコードへジャンプして表示。

④新規レコード作成

クリックすると新規レコードの入力画面に切り替え。

⑤レコード削除

表示されているレコードを削除。

⑥検索

検索モードに切り替え。

検索語を、データ項目の中に入れ、Enter キーを押すと検索開始。

⑦印刷

画面を印刷。

⑧エビデンステーブル形式表示

入力したレコードをエビデンステーブル形式で表示。(図2)

⑨エビデンス印刷イメージ表示

エビデンステーブル形式のレコードを、印刷に最適なフォーマットに調整したものを表示。

⑩解説掲示板表示

解説掲示板形式のレコードを、印刷に最適なフォーマットに調整。(図3)

⑪メインエリア

論文に関するテキストデータを入力。

⑫研究の流れ登録エリア

研究の流れの図表等、画像ファイルを保存。ワンクリックで取り出しも可能。

⑬論文 PDF 登録エリア

論文 PDF を保存。ワンクリックで取り出しも可能。

FileMaker Pro Advanced - [arai\_bunken]

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 挿入(I) 書式(O) レコード(R) スクリプト(S) ツール(T) ウインドウ(W) ヘルプ(H)

ブラウザ

レイアウト: エビデンス

エビデンス

レコード

該当件数: 12  
合計: 47  
未ソート

レコードID	項目	内容	日付	作成者	承認者	備考	ステータス	コメント
1	...	...	...	...	...	...	...	...
2	...	...	...	...	...	...	...	...
3	...	...	...	...	...	...	...	...

50

ブラウザ

ヘルプ表示には F1 キーを押します。

NUM

図2 エビデンステーブル形式での表示

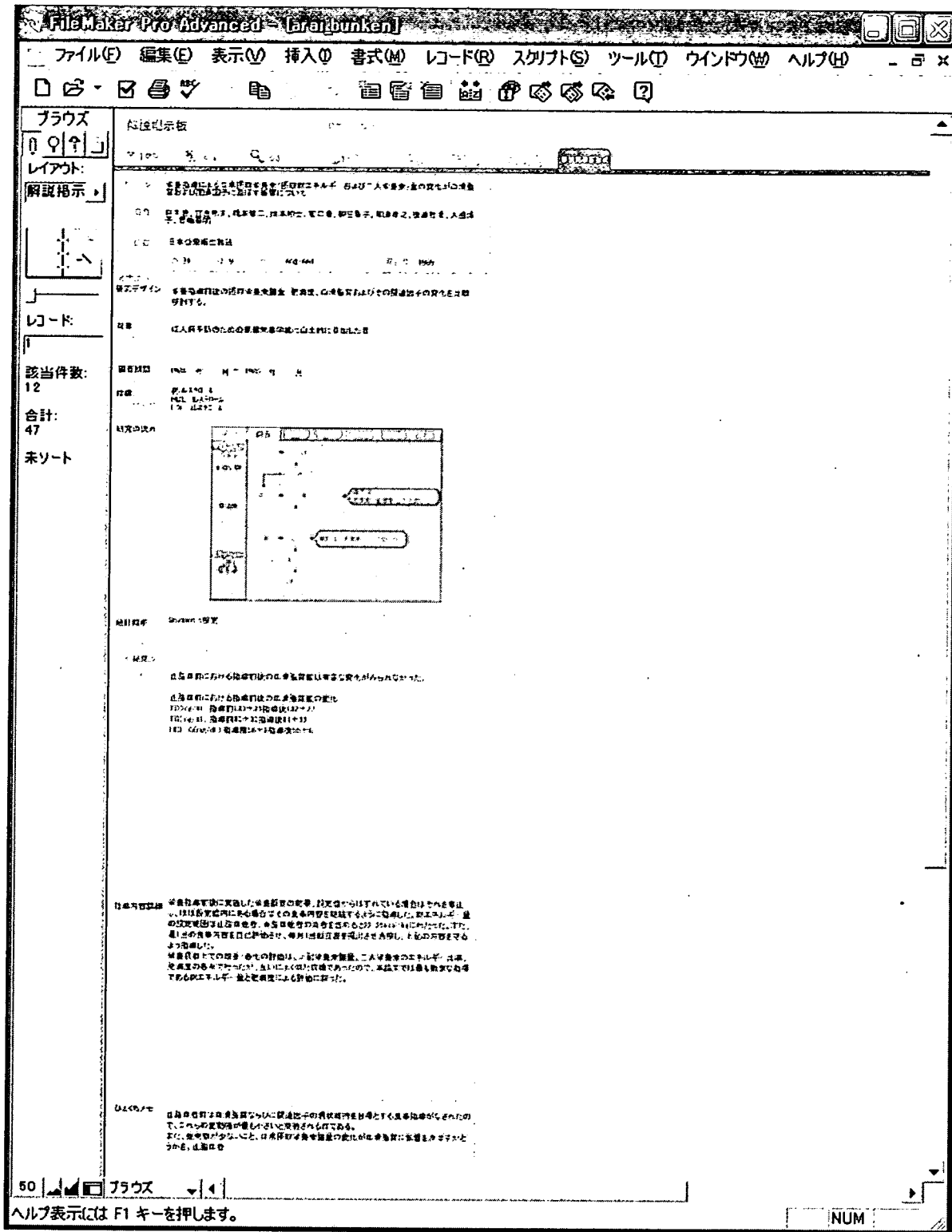


図3 解説掲示板形式での表示

厚生科研・荒井班 コミュニティサイト - Microsoft Internet Explorer

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

戻る 検索 お気に入り

アドレス http://ebis.nutrition.net/shokuiku/

Google C+unix.php バージョン確認 検索 フックマーク PageRank ブロック数: 81 チェック 設定

---

**厚生科研・荒井班  
コミュニティサイト**

メインメニュー

- ホーム
- ダウンロード
- フォーラム
- ニュース
- リンク集
- カレンダー

ユーザメニュー

- アカウント情報
- アカウント編集
- イベント通知機能
- ログアウト
- 受信箱
- 管理者メニュー

ミニカレンダー

2008年 3月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

<今日>

最新ニュースブロック

- 厚生科研究発表会要項 (2007-12-27)
- 平成19年版食育白書 (2007-11-21)
- データベースサンプルについて(再) (2007-9-27)
- 栄養改善学会・研究報告の資料を掲載しました (2007-9-27)
- データベースサンプルについて (2007-7-27)
- 協力研究者のユーザ登録について (2007-5-23)
- カレンダー機能を追加しました (2007-5-21)
- 荒井班のコミュニティサイトをオープンしました (2007-4-13)

プライベートフォーラムでの投稿

フォーラム	スレッド	返信	閲覧	最終投稿
研究用掲示板	世界がん研究基金の新しいがん予防の報告書	0	4	2007-11-7 20:12 khirota
研究用掲示板	MedlinePlus: 米国で学校食事摂取規準	11	13	2007-7-26 21:14 khirota
研究用掲示板	食育推進有識者懇談会と本について	0	7	2007-5-16 16:22 arai-y
研究用掲示板	掲示板の利用を開始しました	10	11	2007-5-9 13:25 hokubo

フォーラムへ

インターネット

図4 双方向型ネットワークシステム

<資料>

**第2回食育推進全国大会**  
**『健康長寿な福井』から全国に広げる食育の輪！**  
**における情報収集**

協力研究者 野末 みほ （独立行政法人国立健康・栄養研究所）

平成18年3月に決定された食育推進基本計画において、毎年6月の「食育月間」中に、毎年開催地を移しながら、全国規模の中核的なイベントを開催することが定められた。

初年度（2006年）の第1回目は大阪市内にて開催され、2年目となる本年度（2007年）には福井県越前市にて開催された。初年度は1日のみの開催であったが、2007年度は2日間の開催となり、来場者数は初年度と比べて7,000人ほど増加し、2日間で17,300人に上った。本年度は、開催に先立ち、ポスター、新聞、テレビ、ラジオ等の媒体にて積極的な広報が行われた。第1回と第2回の食育推進全国大会の概要を表1に示す。

表1. 食育推進全国大会 概要 (第1回、第2回)

	第1回	第2回
テーマ	全国の食育が大集合「いつでもどこでも楽しい食育」～みんなで 毎日 朝ごはん～	「健康長寿な福井」から全国に広げる食育の輪！
開催日時	2006年6月24日（土）	2007年6月9、10日（土、日）
開催場所	アジア太平洋トレードセンター ATCホール（大阪市）	サンドーム福井（越前市）
来場者数	10,200人	9日 7,200人 10日 10,100人 2日間合計 17,300人
出展参加団体数	87ブース、102団体	149ブース、167団体
主催	内閣府、大阪府	内閣府、福井県

参考：内閣府 共生社会政策統括官 食育推進担当ホームページ

<http://www.cao.go.jp/>

## 第2回食育推進全国大会の概要

### 1日目 6月9日（土）

オープニングは、内閣府作成のDVD「食育のおはなし」と福井県の食育の紹介が行われた。続いて、内閣府特命担当大臣（食育）と福井県知事による挨拶、また全国から四万二千点の応募があった食育標語の表彰式が行われた。午後からは、劇団ババースによる食と健康長寿を考える演劇が行われ、民話劇を基にした喜劇に、観客は大いに沸いた。その後、フォーラム「家庭での食育を進めるために」が開催され、服部幸應食育推進会議委員をコーディネーターとし、4人のパネリストがそれぞれの立場から、地産地消、家庭菜園（ファーム）、メタボリックシンドローム、栄養教諭制度などについて考えを述べ、活発な意見交換が行われた。公開シンポジウムでは、「みんなで食育を語ろう」をテーマに5人のパネリストが意見交換、議論が行われた。その他、講演、シンポジウム、食育推進セミナーとして「北越4県の“地域に根ざした食育”最新報告」が開催された。

### 2日目 6月10日（日）

全国高校生食育王選手権大会「全国高校生がつくる日本の朝ごはん！決戦」が初めて開催され、各高校の生徒がチームを組んで出場した。その他に福井県立大学青海忠久教授の講演、内閣府食品安全委員会による「食品に関するリスクコミュニケーション」のDVD上映と講演が行われた。最後に、福井食育宣言、また、第3回食育推進全国大会の開催に向けて「ぐんま開催宣言」が行われ、閉幕した。

2日間にわたり、展示会場では、全国各地の食育の取り組み、また農林水産業、調理、保育、行政など分野別の取り組みの紹介が行われた。子どもを対象にしたブースが多く、魚がさばける福井人育成講座など、参加者が体験できる試みも多く見られた。栄養教諭による模擬授業も行われ、普段は子どもしか体験できない授業に大人が参加した。屋外広場では、動物と触れ合うことのできる「いきもの出会い広場」が開催された。また、地物の紹介や販売のブースも数多くあり、賑わいを見せていた。

初日は雨が降るなど、天候には恵まれなかった本大会であったが、総人口23,995人（2007年）の越前市に17,300人が来場した。第1回目の大会開催地は、総人口2,635,420人（2006年）の大阪市であったが、その時の来場者数を上回る数と

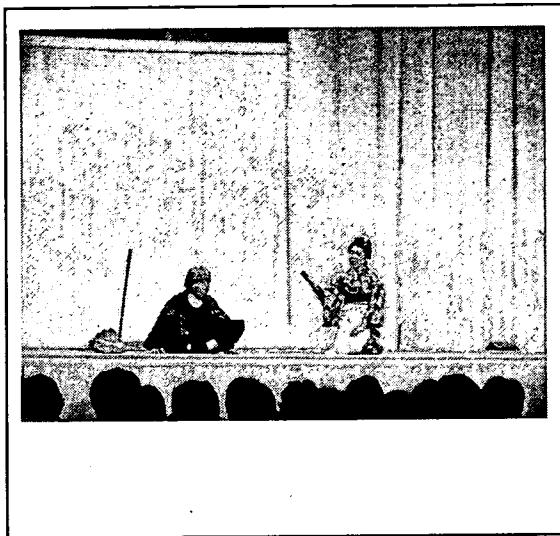
なった。このようなことから、人々の食育に対する関心が高まっていることを伺うことができる。また、大会開催後、大会の様子は新聞等で大きく取り上げられた（資料1）。

来場者の中には家族連れなども多く見受けられた。子どもを対象にしたブースが多く、来場者が参加できるイベントも催されていたため、親子で楽しみながら食育への理解を深めることができたのではないかと考える。本大会で展示されていた食育の取り組みも、子どもを対象にしたものが多くあった。食育の取り組みというと、対象が子どもへと偏りがちになるが、食育の目的は、全ての国民の健康を確保し、生涯にわたって生き生きと暮らすことができるようにすることであるので、今後、その取り組みの幅が広がることが期待される。また、取り組みに広がりを持てれば、大会もより充実したものになるであろうと思われる。

来年度、第3回目となる食育推進全国大会は、群馬県前橋市のグリーンドーム前橋において、2008年6月7日（土）、8日（日）の両日開催される予定である。



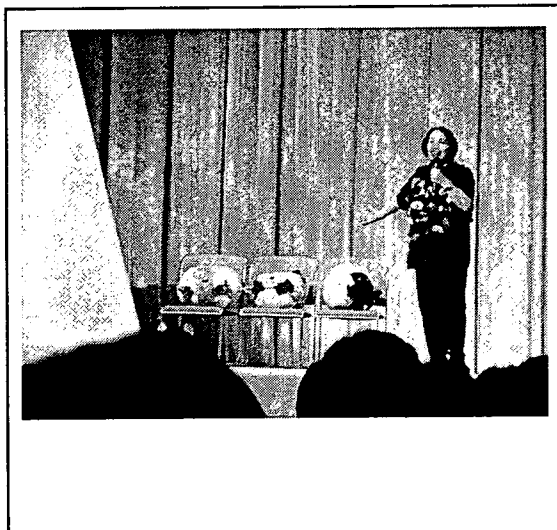
資料1. 2007年6月10日（日）福井新聞



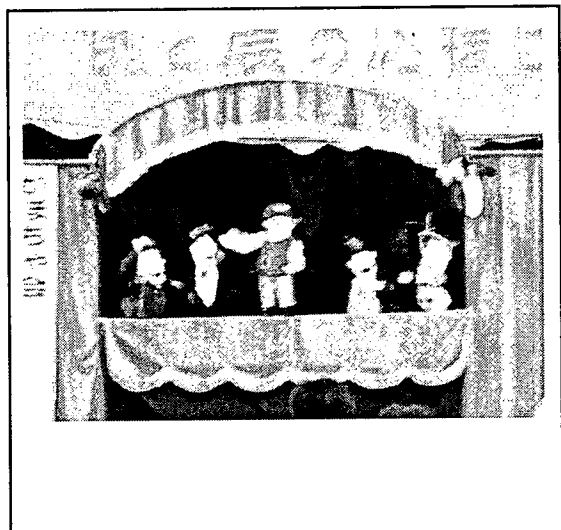
劇団ババーズによる演劇



フォーラム  
「家庭での食育を進めるために」



講演「楽しく食育～幸福は口福から～」



食育人形劇





展示会場風景 1



展示会場風景 2



「御食国若狭おばま」の生涯教育



栄養教諭公開授業

平成19年度厚生労働科学研究費補助金  
循環器疾患等生活習慣病対策総合研究事業

食育を通じた健康づくり及び生活習慣病予防戦略に関する研究  
報告書

平成20年3月発行

編集・発行

主任研究者 荒井 裕介

独立行政法人国立健康・栄養研究所

〒162-8636東京都新宿区戸山1-23-1

TEL 03-3203-5721

URL <http://www.nih.go.jp/eiken/index.html>